

発明届出書(1)



国立大学法人電気通信大学 産学官連携センター長 殿

本届出書記載の発明について国立大学法人電気通信大学職員の職務発明等に関する規程第6条の規定に基づき届け出ます。

提出日: 20** 年 ** 月 ** 日			
発明の名称:			
発明の概要:(130字程度)			
発明の用途:			
①発明者氏名(寄与率順に記入) ②氏名の英字表記(First/Middle/Family)	教員・研究員(所属・職名) 学生(学籍番号・学科名及び専攻名) 学外発明者(会社名・所属部署等)	①E-mail アドレス ②電話番号(外線・内線・携帯電話等)	発明の 技術的 寄与率 (合計 100%)
1	① ②	① ②	%
2	① ②	① ②	%
3	① ②	① ②	%
4	① ②	① ②	%
5	① ②	① ②	%
<input type="checkbox"/> 第6発明者以降は最終頁のその他欄に記載 ⇒ 合計発明者数 _____ 名			
共同出願の予定: <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし		共同出願人名: <input type="checkbox"/> 共同出願人検討依頼書 ※他社との共同出願の予定の場合、必ずご提出下さい	
公表の有無: <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> 予定あり 公表日(予定日): _____ 年 _____ 月 _____ 日(予稿集発行日: _____ 年 _____ 月 _____ 日) 発明の完成日: _____ 年 _____ 月 _____ 日(公表済みの場合) 種別: <input type="checkbox"/> 学会発表 <input type="checkbox"/> 学内発表 <input type="checkbox"/> Web <input type="checkbox"/> TV <input type="checkbox"/> 刊行物・新聞・雑誌 詳細: 学会名・刊行物名・URL等をご記入下さい			
研究経費の種類: <input type="checkbox"/> 運営費交付金 <input type="checkbox"/> 政府系資金(独法からの受託も含む) <input type="checkbox"/> 共同研究(企業) <input type="checkbox"/> 共同研究(企業以外) <input type="checkbox"/> 受託研究(企業、大学、財団法人) <input type="checkbox"/> 科学研究費補助金 <input type="checkbox"/> 奨学寄附金 <input type="checkbox"/> その他 詳細: 共同研究、受託研究の相手先名及び研究題目、政府系資金のプロジェクト名、その他経費の詳細等をご記入下さい			
外国出願の希望: <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり 希望国: 理由:			
先行技術調査: <input type="checkbox"/> 実施済み <input type="checkbox"/> 未調査 ※特許情報プラットフォーム(J-PlatPat)での特許調査をお勧めします→ https://www.j-platpat.inpit.go.jp/web/all/top/BTmTopPage 先行文献: 関連特許・論文・著作物等をご記入下さい ・ ・ ・			
コメント等(発明者、研究室、知的財産部門)		受付番号	担当 IPM
			受付者

発明届出書(2)

発明のポイント	出願書類の『特許請求の範囲』となるところです。発明のポイントが複数あるときには、1,2,3,・・・の項目を付してその全てをご記入下さい。
---------	--

背景技術とその問題点	出願書類の『明細書』における【背景技術】となるところです。従来(既存)の技術とその問題点を、参考論文、文献、特許公報、Web サイト等をできるだけ引用してご記入下さい。
------------	--

発明届出書(3)

発明の具体的説明(1)	発 出願書類の『明細書』における【発明を実施するための形態】となるところです。この発明を実施するに、最良と考える実施例の全体像・細部の構成、動作、作用、また変形例などを図面、グラフ、フローチャート、実験データなど用いてできるだけ詳しくご説明下さい。(添付可)
-------------	--

発明届出書(4)

発明の具体的説明(2)	出願書類の『明細書』における【発明の効果】となるところです。この発明を実施することによって得られる効果を出来るだけ沢山ご記入下さい。
-------------	--

その他	記入スペースが足りないときは任意の用紙をご利用下さい。 第6発明者以降の情報は下記表にご記入下さい。
-----	---

	①発明者氏名(寄与率順に記入) ②氏名の英字表記(First/Middle/Family)	教員・研究員(所属・職名) 学生(学籍番号・学科名及び専攻名) 学外発明者(会社名・所属部署等)	①E-mail アドレス ②電話番号(外線・内線・携帯電話等)	発明の 技術的 寄与率 (合計 100%)
6	① ②		① ②	%
7	① ②		① ②	%
8	① ②		① ②	%